

かれんと

～Current (カレント)：時代の流れあるいは新しい潮流～

男女共同参画社会の
実現を目指して

2025.9.25

No.66

輝く将来の作り方、歩み方～男女共同参画の視点からのキャリア講演～

実施日	6月23日(月) 栗野中学校 第2・3学年 7月14日(月) 北犬飼中学校 第2学年
-----	---

鹿沼市男女共同参画社会づくり実行委員会では、市と包括連携協定を結んでいる株式会社NTTドコモの協力を得て、今年度初めて中学生を対象に標記事業を実施しました。講師には、ダイバーシティ推進担当社員の方々に栃木県内外、遠く九州からお越しいただきました。

アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)やジェンダーバイアス(性別による偏見)についての講演後、グループワークを通じて多様性の大切さを学び、「性別にとらわれない多様な進路・職業選択」への理解を深める貴重な機会となりました。



栗野中学校での様子



北犬飼中学校での様子

ススめ隊活動報告

6月28日 県民講座へ参加

「これからのこどもたちへ～男らしさ、女らしさにとらわれない子育て～」

講師：弁護士 太田啓子氏 会場：とちぎ男女共同参画センターパルティホール



子育ての日常から

「男の子だから」「女の子だから」といった言葉が、子どもに性別による役割や価値観を押しつけ、無意識のうちに性差別を助長してしまう恐れがある。男の子もまた「男らしさ」を求められ、感情を抑えたり、ルール違反を競ったりする「男子の文化」に巻き込まれることがある。

子どもたちに何を伝えるか

子どもに性別の枠を押しつけるのではなく、個人としての人格を尊重することが重要で、家庭や教育の場で性別にとらわれない価値観を育てることが、格差解消への第一歩となる。

感想

今回、ススめ隊の活動としてこの講座を受講しましたが、大変貴重で学びの多いものでした。私は男性ですが、子どもの頃から「男同士のノリ」や、「プライバシーに欠けた外から丸見えの男子トイレ」を当たり前として受け入れてきたことに、初めて気づかされました。また、社会的な障害をドアにたとえて「多数派の前では自動で開くためにドアがあることに気づかないが、少数派は閉ざされたドアを障害として認識する」という言葉が非常に印象に残っています。私は誰にでもドアが開いている社会を望みます。(ア)

*男女共同参画ススめ隊*令和6年に発足した、市民からなるグループ。
鹿沼市の男女共同参画を、学びながらススめている。主な活動は男女共同参画推進講座の企画運営、かれんと編集など。

男女格差を生む社会

ジェンダーギャップ指数を見ると、日本は依然として男女格差が大きく、特に政治と経済分野で顕著である。女性の多くは非正規雇用で働き、経済的に男性に依存せざるを得ない。その背景には諸外国に比べ「家事育児などの無償労働」が女性に偏っており、固定的性別役割分担意識が根強く残っているという現状がある。



登録事業所随時募集中

各事業所の宣言書は市ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。



「イクボス」の仲間が増えました！

働く環境の積極的な見直しや改善を推進する取り組みとして、「イクボスカめま宣言」を実施し、市に登録していただいた事業所を紹介します！

新規登録事業所 ※令和7年1月～8月申請分
No.25 大貫木材工業(株) 代表取締役 大貫 健治 様

「男女共同参画社会に関する市民意識調査」を実施します。

令和8年度に策定を予定している「かめま男女共同参画プラン(第8期)」の基礎資料とするため、次のとおり市民意識調査を実施します。調査票が届いた方は、ぜひご協力をお願いいたします。

対象：鹿沼市在住の満18歳以上の男女2000人(無作為抽出)

期間：令和7年9月末～10月15日(調査票を9月末に郵送)

鹿沼東ロータリークラブより 生理用品の寄付をいただきました



令和7年2月12日、鹿沼東ロータリークラブより、生理用品500パックの寄付をいただきました。

鹿沼市で実施している「生理の貧困」※対策(生理用品の無償配布)の趣旨に賛同いただき、令和4年度から継続して支援していただいています。

令和6年度は新たに「女子児童・生徒の安心な学校生活のサポート」として、急な生理などで生理用品の準備がない生徒への活用についてもご賛同いただき市内小中学校への配布も行いました。

※生理の貧困とは…経済的な理由などから、生理用品を入手することが困難な状態にあること。知識不足による羞恥心や家族の無理解により入手できない場合もある。コロナ禍において顕著となった。

ススめ隊員のおススメ!!

よさこいを知っていますか

年齢・性別・国籍を問わず誰もが自由に参加でき、踊り、衣装などジェンダーの固定観念を超えた自己表現の場ともなっています。また、地域イベントの際には、地域住民と協力しあい、地域に貢献する機会ともなります。

私が所属している鹿沼のチーム「勢や」は県外のイベントにも参加していて、年齢層も幅広く、とてもアットホームなチームです。「よさこい」で楽しくリフレッシュしています!(れ)



「男女共同参画ススめ隊」追加募集中!

私たちと一緒に学びながら活動しませんか?活動は年10回程度、1回2000円程度の謝礼あり。活動日程は隊員の都合に合わせます。詳しくは市ホームページをご覧ください。



編集後記

- ・ここで一句ご紹介しします。「その一言 性別よりも 人をみて」(ア)
- ・帝京大学の学食を初めていただきました!安くておいしかったです。詳細は次号で!(し)
- ・父子料理教室で、ロコモコ丼を作りました。とっても美味しくできました!(アネ)

<編集>男女共同参画ススめ隊 アッキー・アネゴ・しもちゃん

<発行>鹿沼市 〒322-8601鹿沼市今宮町1688-1 市民部人権・男女共同参画課 ☎0289(63)8352

御意見ご感想をお寄せください。人権・男女共同参画課 メールアドレス jinken@city.kanuma.lg.jp

アンコンシャス・バイアスはどうして生まれるの？

ストレス回避

とっさの判断

習慣や慣習

自己防衛

アンコンシャス・バイアスは、生きていく上の知恵や経験、脳の特性によりおこるもの、だからそれがあること自体は、避けられないし、悪いことではありません。
アンコンシャス・バイアスによる発言や行動が、時に誰かを傷つけたり、判断を間違えさせたり、自分や誰かの可能性を狭めてしまったりする事があるということを、知っていることが大切です。

こんなこと ありませんか？

- ☐ 血液型で性格を判断してしまう
- ☐ 結婚した女性に「子どもはいつごろ？」と聞いてしまう
- ☐ 単身赴任と聞くと、男性だと思う
- ☐ 「セクハラ被害者」と聞くと、女性だと思う
- ☐ 話し合いや会議で、周囲の雰囲気流されて、多くの人が支持している意見に同調してしまう
- ☐ 子育て中の女性は、出世や出張があると困るはずだ
- ☐ 力仕事は男性がやるべきだ
- ☐ 若い人は新しい仕事のアイデアが豊富だ

あなたにも
アンコンシャス・バイアス
があるかも

男女共同参画とアンコンシャス・バイアス

アンコンシャス・バイアスは、男女共同参画の実現を妨げる要因の一つと考えられています。
たとえば、「女性は感情的で管理職に向かない」「出張や転勤は女性には負担になる」といった思い込みによって、(本人に相談することなく)女性の活躍する機会が奪われていることがあります。また、「男性は家事や育児が不得意」「育児を優先する男性は仕事へのやる気が低い」などといった固定観念が、男性の家事や育児への参加をはばんでいる可能性も指摘されています。
社会が変化し、男女平等の意識が進みつつある現在だからこそ、自分自身の内面を振り返り、無意識の思い込みに気づくことが求められています。そのプロセスが、誰もが生きやすい社会を実現する第一歩となるのではないのでしょうか。

鹿沼市ホームページから「かれんと」バックナンバーがご覧いただけます。
トップ>福祉・健康>人権・男女共同参画>男女共同参画>男女共同参画情報紙「かれんと」バックナンバー

アンコンシャス・バイアスを知るう！

アンコンシャス・バイアスとは

アンコンシャス (unconscious) = 無意識

バイアス (bias) = 偏見・思い込み

何かを見たり、聞いたり、感じたりしたとき等に、無意識に“こうだ”と思い込むことで、自分自身は気づいていない「ものの見方やとらえ方のゆがみや偏り」を言います。自分自身では意識しづらく、ゆがみや偏りがあると認識していないため、「**無意識の思い込み**」と呼ばれます。



例えばこんなことがありませんか？

善意や配慮からくる性差別



◇女性には長期の出張や転勤は負担だろうから、男性にお願いしよう！
◇発表は男性がするから、女性は横で笑っていてくれればいいよ

▲やる気ある人の可能性をつぶしてしまうかも

異常な事態を過小評価してしまう

◇大雨で避難指示がでたけど、前回も被害がなかったから大丈夫
◇医者から喫煙による健康リスクを注意されたけど、自分は大丈夫

▲都合の悪い情報を無視して重大な問題に発展してしまうかも！



自分を過小評価してしまう



◇仕事などの成果を自分の力で得たものではないと思ってしまう
◇褒められると申し訳ない気がしてしまう

▲成長のチャンスを逃してしまうかも

自分が正しいと思い込む

◇あるダイエット法の成功例のみを重視してリスク情報を無視してしまう
◇苦手な人のネガティブな部分ばかりに注目し、良いところに目を向けない

▲集めた情報の偏りから判断を誤りトラブルにつながるかも



ススメ隊員が経験したかもや体験



眼鏡をかけていると「頭良さそう」と言われた！

目が悪いだけに…



左利きだということ「器用なんですよ」と言われた！

私自身は不器用なんです…



髪を短くしたら「男性ですか？」と言われた！

髪の短い女性もいるよね…